平成17年度陸上競技部OB会役員名簿

	役職		期・要員	氏名	備考
1	会長		11・空	赤羽　益三	
2	副会長		12・陸	清水　明徳	
3	理事長		13・陸	後藤　英二	50年史編集委員長
4	副理事長		12・空	上田　明営	OBの総括
5	副理事長		26・陸	山田伊知郎	現役の総括
6	理事	総務	11・陸	山根　嘉大	OB・現役との連絡・調整
7		総務	12・海	信兼　旭男	OBとの連絡・調整
8		総務	13・陸	弘田　雅数	OBとの連絡・調整
9		総務	33・陸	安藤　斉	連絡・調整、OB会名簿整理
10		総務	34・陸	五日市弘之	連絡・調整、OB会名簿整理 50年史編集担当
11		経理・正	11・陸	吉田　道也	経理担当（主務）
12		経理・副	36・陸	池田　道隆	経理担当（補佐）
13		防大係	45・陸	野田　哲徳	防大現役等との連絡・調整

編纂委員会後記

平成16年度のOB会総会の直前に、当時の理事長の小野寺OB（11期・陸）から強力に説得されて理事長に就き、経緯も十分に把握しないまま陸上部OB会50年史作製に取り掛かったが、思い返すと当時の暗中模索の作業から、よくぞ50周年記念誌が形になったものだと、不思議な感慨すら覚えるのが完成した部誌を手にしての偽らざる心境です。

これは、OB各位の陸上部に対する熱い想いが、編纂に携わった我々の後押しをして、ともすると妥協しそうになる弱い心を叱咤してくれたお陰であろうと、関係者一同感謝している次第です。

OB会50年史が出来あがるまでには、投稿を頂く記事・写真の収集、記録・資料等の収集、収集した記事・写真の編集等々慣れない諸作業が続きましたが、市ヶ谷の各幕僚監部や小原台の母校・防大に勤務する現役自衛官の若手OBの皆さんから極めて積極的な協力を頂きました。

特に、陸幕に勤務する五日市OB（34期・陸）には、総務理事として編纂の終始を通じ、献身的な協力を頂きました。教育訓練部勤務で、イラク派遣にも関連して恒常業務が繁忙を極める中、時には休日等をも返上して、一言の愚痴もこぼさず黙々と作業をしてくれました。また、陸幕勤務の池田OB（36期・陸）には、五日市OBと組んで各種作業をやって頂き、防大指導官であった奈良OB（41期・海）及び村田OB（40期・陸）には、記録・戦績等の資料や写真の収集等で特段のご協力を頂きました。

全国各地で活躍しておられるOB会員の皆様方に、OB会50年史完成の裏には、ご紹介したような多数の若手OBの献身的な協力があったことを是非ご承知頂きたく、紹介させて頂いた次第です。

この外、創部25周年部誌『走跳投歩』（1978年発行）の作製に携わられた猪瀬OB（８期・陸）をはじめ、赤羽会長（11期・陸）、山根OB（11期・陸）、吉田OB（11期・陸）や小野寺OB（11期・陸）の諸先輩からも、タイムリーで適切なアドバイスと心温まる激励を頂きました。

更に、今回の50年史の編纂に当たっては、大変お忙しい中、長年に亘り学生の指導に情熱を注いで頂いた現部長の戸部教授、三井元部長（現防大名誉教授）、岡部・平顧問をはじめ各期キャプテンや多数のOB会員の皆様方に記事の投稿や写真の提供等をお願い致しましたが、皆様快く受けて頂き誠にありがとうございました。

積極的なご協力を賜りましたことに、改めて御礼を申し上げます。

陸上部OB会は、故・田熊OBを中心に４・５期生のOB有志の方々の並々ならぬご努力で産声をあげ現在に至っておりますが、OB会会員相互の繋がりの強さや伝統の素晴らしさを改めて実感しました。

今回の陸上部OB会50年史が、OB会会員の皆様のご要望に沿うようなものになったかどうか甚だ疑問ですが、限られた時間、経費、編集要員で作製したことに免じて、ご愛読頂ければ幸いです。

最後に、IT時代を迎えた今日、将来的には部誌やOB会員相互の連絡等もホームページに取って替わられるのではないかと予想されますが、大きな結節においては今回のように部誌として纏めるのも大変意義深いことだと思います。

本誌が、これからも永く続くであろう陸上部OB会の歴史の中で、将来も活用されることを祈念しつつ筆をおきます。

（編集責任者・後藤記）

同窓会ホームページアドレス
http://www.bodaidsk.com/

防衛大学校陸上競技部50年史
走跳投歩

発　行　　平成17年７月８日
編　集　　防衛大学校陸上競技部OB会
　　防衛大学校陸上競技部